

TRAFFIC ADVICE [親子でバイクを楽しむ会]

★交通教育センターから



コース走行では親が子どもの後ろを追走し、運転姿勢やアクセル、ブレーキの操作をアドバイスする



バイクを運転する体験を通じて親子の絆を深めてもらう

9月6日、アクティブセーフティトレーニングパークもてぎで「親子でバイクを楽しむ会」が開催された。これは、バイクを運転する体験を親子で共有することで絆を深めてもらい、バイクを通じて交通ルールやマナーを知ってもらうことを目的としている。お子様の運転技術や経験に合わせて、3段階のステージが用意されており、この日行われた基本編にあたる「ファーストステージ」には10組の親子が参加した。

午前10時からのオリエンテーションでは、指導を担当する大矢一也インストラクターが受講中のルールを話す。「今日はみなさんのお父さん、お母さんが先生です。先生の言うことを守ってください」



エンジンがオフの状態のバイクを親が後ろから押し、途中で手を放す

コースではクルマやバイクの練習をしている人がいますから、他の人に迷惑をかけないようにしましょう。コースに出て、準備体操で身体をほぐした後、大矢インストラクターが子どもたちにアクセルや前後のブレーキなどバイクの各部の役割を説明。次にエンジンの始動に挑戦。キック式のため、慣れない子どもたちにはなかなか難しい。子どもたちはお父さん、お母さんのアドバイスを聞きながら、コツをつかんでいく。次に、子どもたちはエンジンがオフの状態のバイクにまたがる。それを親が後ろから全力で押し、途中で手を放す。バランス感覚を身につける練習だ。親が「ブレーキ！」と叫んだ時に、子どもたちはブレーキをかけて停止。その後、再びエンジンを始動し、アクセルとブレーキを操作しながら発進と停止の練習を繰り返し行った。さらに、



繰り返し練習してキック式によるエンジンの始動のコツをつかむ

最後に親子は教室に戻って、アンケートを記入する。机の上にはアンケート用紙と新品の鉛筆が置かれている。「お父さん、お母さんにナイフをお渡ししますので、鉛筆を削ってあげてください」と大矢インストラクター。親が子どもの目の前で鉛筆を削っていく。中には、親に教わりながら自分で削る子どもたちもいた。最後に大矢インストラクターは子どもたちに「ナイフは使い方を間違えなければ便利な道具となります。バイクも同じです」と、道具を正しく安全に使うことの大切さを伝えた。



鉛筆は「親子でバイクを楽しむ会」のオリジナル



ナイフを使って鉛筆を削る親に目を見張る子ども。興味を持った子どもは、親に教わりながら鉛筆削りに挑戦

「親子でバイクを楽しむ会」の開催場所・日程・申込方法など詳細は以下ホームページを参照。
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/school/>

●平成20年 秋の全国交通安全運動 高齢者交通安全のつどい

TOPICS

秋の交通安全運動にASIMOが協力

本田技研工業(株)は、このイベントに協力。二足歩行人間型ロボットASIMOがステージに登場して、集まった地元住民ら約1300人の注目を集めた。ASIMOは調布交通安全少年団などと、警視庁の交通事故防止を目的とした「交通安全キラキラ体操」

9月13日、秋の全国交通安全運動(9月21日〜30日)に先駆け、「平成20年 秋の全国交通安全運動 高齢者交通安全のつどい」が調布グリーンホール(東京都調布市)にて開催された(主催:警視庁・調布市・狛江市・(財)東京交通安全協会・調布交通安全協会)。

式典では、米村敏朗警視総監が、反射材の使用、飲酒運転の根絶、後部座席シートベルトの着用を訴えるとともに、交通安全死亡事故では高齢者の割合が高いことや、横断禁止場所での無理な横断による事故が多発していることを伝え「ゆとりを持って、交通ルールをしっかり守ってほしい」と呼びかけた。また、元プロレスラーの坂口征二さんが「信号無視はしません、横断禁止場所は渡りません、夕暮れ時や夜間は反射材を身につけます」と交通安全を宣言した。



東京都調布市で開催された「平成20年 秋の全国交通安全運動 高齢者交通安全のつどい」



米村敏朗警視総監

に参加して華やかな動きを披露。集まった観客もASIMOと一緒に体操に取り組んだ。また、歌手の森久美子さんと一緒に、自転車のルールや標識の意味などを考える交通安全○×クイズにチャレンジし、安全な走行方法を確認した。ASIMOは最後に観客に向けて「お帰りの際もクルマに気をつけてください」と交通安全を呼びかけた。

イベントでは、他にも歌手の山川豊さんによる交通安全トークショーや、和太鼓の会「鼓遊」による演奏が行われ、会場を盛り上げた。

※ASIMOはホンダが開発した二足歩行人間型ロボット。ASIMOとは、Advanced(新しい時代) Step(ステップ) In Innovative(革新) Mobility(モビリティ)「新しい時代へ進化した革新的モビリティを意味する」



「交通安全キラキラ体操」で会場を沸かせたHondaのASIMO



ASIMOは歌手の森久美子さんと一緒に、交通安全○×クイズにチャレンジした

「Hondaセーフティキャンペーン」を実施

Hondaは、「より豊かなモビリティ社会の実現への貢献」をめざし約40年にわたって安全運転普及活動に取り組んでいる。この秋は「平成20年 秋の全国交通安全運動」の重点項目と連動した「Hondaセーフティキャンペーン」を実施している。

セーフティキャンペーンでは、全国のHondaの四輪販売会社および二輪販売店(Honda DREAM店)から安全啓発チラシを配布している。

